

市民との共同で、2022年度予算で実現



子どもの医療費

中学生まで
無料で
7月
から

党議員団が議会のたびに求めてきた子どもの医療費が、7月から中学3年生まで無料になります。ただし所得制限付き(保護者の市民税所得割額23.5万円、4人世帯でおおよそ収入811万円、約75%が無料)です。党議員団は、所得制限の撤廃と高校3年生までの無料化実現を求めました。

保育所待機児童解消 前進

保育所待機児童の解消に向けて210名分の保育所整備予算が計上されました。

若者の就労 支援

若者就労支援事業として、市内在住かつ市内で働く30歳までの若者が学生支援機構等の奨学金返済中の場合、年間返済額のうち自己負担分の2分の1の範囲内で最大6万円を3年間助成されます。

国保税の子どもの均等割り 半額に

党議員団が議会で要求してきた国保税の未就学児の均等割りが半額になります。対象世帯は750世帯、999人。引き続き均等割りをなくし、国保税の大幅な引き下げを求めました。国保税は9年連続据え置きです。

児童クラブ、保育士の待遇改善 一歩前進

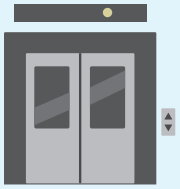
児童クラブ指導員や保育士などのエッセンシャルワーカーの賃金が引き上げられます。今までこれらの職種の賃金が極めて低いことを問題としてきました。今回はその第一歩。党議員団は引き続きさらなる賃金の引き上げを求めました。

児童クラブ 昼食提供へ

長期休業中の児童クラブで、希望者に昼食が提供されることとなります。今年の夏季休業中に5日間の試行を行い、2023年3月の春季休業期間より本格実施の予定。ただし保護者負担は350円(事業者提案価格の1/2負担)の予定です。また、出席児童の把握管理システムの導入やタブレットが使用できる無線LANを整備します。

市営住宅にエレベーター 設置

議会で何度も市営住宅の耐震補強や修繕、エレベーターの設置を求めてきました。このたび玉田団地6号館及び9号館にエレベーターが設置されることになりました。また、山道団地3号館、荻野団地1、2、3号館、天神川団地3、5号館、鶴田団地1、2号館の耐震補強、屋上防水改修などを行います。



JR伊丹駅前トイレ 改修

市内公衆トイレが暗い・怖い・汚いという声を議会でも紹介し、改修を求めてきました。予算には実施設計が計上され、2023年度にJR伊丹駅西側、カリヨン塔の南側に新たにトイレが設置されます。党議員団は、引き続き阪急伊丹駅南側トイレなどの改修も求めました。

ジェンダー平等の社会実現に 前進

男女共同参画課が復活します。また、痴漢防止対策として「痴漢は犯罪です」のポスターが掲示されることになりました。

ロシアによるウクライナ侵略中止を



党議員団は代表質問の冒頭、ロシアによるウクライナ侵攻は、ウクライナの主権と領土を侵し、国連憲章、国際法を踏みこむ、侵略行為であること、プーチン大統領が核兵器の使用を示唆するなど断じて容認できないこと、したがって党議員団は、この侵略行為を断固糾弾するとともに、ただちに軍事行動をやめ、撤退することを強く求める発言をしました。

また、一部の政治家が「核兵器の共有」を論じるなどは、唯一の戦争被爆国の政治家の発言としてあるまじき発言で

あり、世界の核兵器廃絶の流れに背くとともに、ロシア大統領と同類の発想であり、絶対に容認できないことも強調しました。

伊丹市長は3月2日、ロシア大統領に対して抗議文を发出するとともに、伊丹市議会も全会一致で「軍事侵攻に抗議する決議」を議決しました。

一方、伊丹市議会新政会議員が、ロシアによる侵略を機に、日本でも「敵基地攻撃能力の保有」や「核兵器共有」、「非核3原則の見直し」の必要性を発言したことに、党議員団は厳しく抗議します。

党議員団は、他の会派の議員や市民と共同し、「ロシアは直ちに撤退を」とスタンディングなどの宣伝行動を行っています。



ともががんばります



上原ひでき
伊丹市議会議員
090-3355-8251



ひさ村真知子
伊丹市議会議員
090-4491-7521



こむら潤
党兵庫県国政委員長



大門みきし
参議院議員

参議院選挙 7月

制度解説 参院選投票方法

比例代表は「日本共産党」と政党名を書きます
参院比例代表は政党名でも個人名でも投票できます
選挙区は「候補者の名前」で

